

令和7年度使用中学校用教科用図書（教科名 社会（歴史的分野））の採択結果等について

広島大学附属三原中学校

種目	発行者	採択理由
社会 (歴史的分野)	東京書籍	○基礎・基本の定着に関わって 単元ごとに生徒が興味・関心をもつことができそうな導入資料が示されている。そして、単元や1単位時間で学習することについて見通しをもたせる「学習課題」が示され、それに答えるための補助的な問いも要所で設定されている。また、学習した内容を表現するためのまとめの問いも用意されており、導入からまとめまでの間に、基礎・基本の定着のための工夫が図られている。 ○主体的に学習に取り組む工夫に関わって 多彩な資料が掲載されているとともに、QRコードからリンクにアクセスすることで、生徒の学習を促すための資料を参照することができる。また、そのリンクとも対応した学習課題が示されており、生徒が学習課題を意識しながら、主体的に学習に取り組む工夫が適切に施されている。 ○内容の構成・配列に関わって 生徒の発達段階、年間配当時間等にも配慮し、地理的分野・公民的分野との学習にも関連が図られている。また、生徒が社会的事象について多面的・多角的に考察することができるように、複数の見解や立場を踏まえた資料の選定と本文記述がなされている。 ○内容の表現・表記に関わって 文字のサイズやフォントは適当で読みやすく、写真や史料なども鮮明で見やすく配置されている。また、資料の掲載は本文の記述と関連付けて掲示されるように配慮されている。 ○言語活動の充実に関わって 小集団での参加型学習を適宜設け、対話的な学習活動を効果的に実践することができるように工夫されている。また、思考ツールや議論するための資料が掲載され、生徒の言語活動を充実させるための素材が単元のまとめなどに掲載されている。 ○本校の研究に関わって 社会的な見方・考え方を働かせ、習得させることを意図しているとともに、社会的事象に対して、他の学習者と共に粘り強く対話的に取り組むための工夫もみられ、本校の教育研究との親和性も期待することができる。